



夏休み作品展
個性あふれる作品
が展示されました。



全校水泳 クリオンにて行いました

今年は夏休みから猛暑が続いています。さぞかしプールが恋しいのですが、白岩小学校のプールは、老朽化等もあるのですが、歩いての移動も過酷な状況のため、8月7日のプール開放を最後に閉めました。そこで、クリオンのプールを使い、全校水泳授業を行いました。クリオンのプールは、とても管理がよく、快適な水泳授業ができました。さらにクリオンの水泳指導員の渡辺さん、千葉さんにも指導していただくなど、スキルアップにもつながりました。水を怖がっていた児童も顔を水につけることにチャレンジするなど、積極的に水に親しみました。

9月1日で水泳授業は終わりましたが、水泳の楽しさを味わうことができました。まだまだ暑いですので、営業しているプールに行って水泳を楽しんでみてはいかがでしょうか。



各種大会行われました

夏休み明けには、スポ少の大会等が行われています。8月27日には、きたうら水泳記録会が角館小学校プールにて開催されました。この大会は、北浦水泳大会として何十年も続いてきた大会でしたが、今年から記録会として新たに開催されることになりました。本校からは、K.Mさん、Y.Rさんが出場しました。仙北市で行われる唯一の記録会のため、みんなのがんばりを褒め称える拍手が全てにおいて聞こえ、とてもアットホームな会となりました。

また、第21回東北学童新人仙北市予選大会が8月26・27日に行われ、O.Rさんが出場した角館マックスが優勝し、上位大会に進出を決めました。O.Rさんはショートで出場しており、大活躍でした。

芸術鑑賞 大迫力でした

30日にわらび劇場にて「ワンス・アポン・ア・タイム・イン・アキタ」を全校で鑑賞しました。8世紀、出羽国秋田、海に見える丘にあった秋田城のお話でした。古代の秋田を舞台にしたロマンあふれる青春群像という難しい面もありましたが、LIVEで見る迫力の演技に大興奮でした。仙北市では、ヤマメ・サクラマスプロジェクトとして、ふるさと教育をもっと推進しようとしています。仙北市にある世界に誇れる劇団「わらび座」について、尊坊の眼差しとともに、仙北市の誇れる財産として認識することができました。来年は、どんな演劇になるのか、とても楽しみです。わらび座のみなさん、ありがとうございました。